



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月8日

上場会社名 株式会社 鳥羽洋行
コード番号 7472 URL <https://www.toba.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠藤 稔
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 島津 政則

TEL 03-3944-4031

四半期報告書提出予定日 2023年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	21,576	1.5	1,203	20.7	1,289	18.7	898	19.8
2022年3月期第3四半期	21,905	22.5	1,516	75.4	1,585	65.8	1,119	69.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 990百万円 (25.4%) 2022年3月期第3四半期 1,327百万円 (20.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	212.18	
2022年3月期第3四半期	259.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	28,524	19,365	67.9
2022年3月期	28,968	19,280	66.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 19,365百万円 2022年3月期 19,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		120.00	120.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	4.3	1,960	0.6	2,070	0.4	1,440	1.1	338.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	4,700,000 株	2022年3月期	4,700,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	587,431 株	2022年3月期	447,143 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	4,232,309 株	2022年3月期3Q	4,317,363 株

(注)「従業員向け株式交付信託」が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済及び日本経済は、一般的な経済活動回復の兆しは見られたものの、ウクライナ情勢をはじめとする地政学的リスクの顕在化による資材不足と原材料価格高騰、米国金融政策等による世界的なインフレの進行、中国における新型コロナウイルス規制緩和後の感染再拡大等、依然として先行き不透明であり、今後の設備投資意欲への影響が懸念される状況であります。

このような経済環境下における当社グループの国内販売につきましては、スマートフォン及びPC関連向けの半導体は需要が停滞いたしました。また、その他半導体需要は継続的に高止まりし、半導体製造装置関連の得意先への販売は好調に推移いたしました。また、産業用ロボット及び自動化システムの販売は、人手不足による自動化設備需要の高まりと販売体制の強化により、堅調に推移いたしました。自動車関連の得意先への販売は、半導体不足や原材料価格高騰の影響もあり減少傾向となりましたが、電気自動車関連の設備投資に関しましては依然拡大傾向にあります。

一方、海外販売につきましては、中国におけるロックダウン及びその後の感染再拡大、加えて半導体をめぐる米中摩擦等の影響もあり、スマートフォン向け電子部品に関連する得意先への産業用ロボットの販売や自動車生産に関わる得意先への販売が低迷し、前年を下回る結果となりました。

以上の結果、売上高は215億76百万円(前年同四半期比1.5%減)、営業利益は12億3百万円(前年同四半期比20.7%減)、経常利益は12億89百万円(前年同四半期比18.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億98百万円(前年同四半期比19.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末比1.4ポイント増の67.9%となりました。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して4億44百万円(1.5%)減の285億24百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末比1億59百万円(0.7%)増の219億21百万円となりましたが、現金及び預金の増加(7億37百万円)、商品の増加(1億38百万円)と受取手形及び売掛金の減少(7億12百万円)が主な要因となっております。

固定資産は、前連結会計年度末比6億4百万円(8.4%)減の66億2百万円となりましたが、投資その他の資産の減少(6億34百万円)が主な要因となっております。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して5億29百万円(5.5%)減の91億58百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末比5億27百万円(5.7%)減の87億10百万円となりましたが、支払手形及び買掛金の減少(9億16百万円)、未払法人税等の減少(3億36百万円)、引当金の減少(1億43百万円)と電子記録債務の増加(10億57百万円)が主な要因となっております。

固定負債は、前連結会計年度末比1百万円(0.4%)減の4億48百万円であり、特記すべき事項はありません。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上(8億98百万円)による増加や、前期決算の剰余金の配当(5億11百万円)による減少、自己株式の取得(3億98百万円)による減少などにより、前連結会計年度末と比べ84百万円(0.4%)増の193億65百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月11日付の当社「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において発表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,100,528	10,838,360
受取手形及び売掛金	8,244,562	7,532,021
電子記録債権	3,007,120	3,013,991
商品	275,585	413,728
その他	133,983	123,588
貸倒引当金	-	△65
流動資産合計	21,761,780	21,921,625
固定資産		
有形固定資産	1,955,753	1,941,929
無形固定資産	419,705	463,810
投資その他の資産	4,831,392	4,196,742
固定資産合計	7,206,851	6,602,482
資産合計	28,968,632	28,524,107
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,360,311	2,443,476
電子記録債務	4,769,515	5,827,255
未払法人税等	403,165	67,144
引当金	233,396	90,000
その他	471,238	282,499
流動負債合計	9,237,627	8,710,375
固定負債		
引当金	7,749	7,487
その他	442,485	440,882
固定負債合計	450,234	448,370
負債合計	9,687,862	9,158,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,000	1,148,000
資本剰余金	1,091,862	1,095,438
利益剰余金	16,676,203	17,062,608
自己株式	△872,166	△1,258,353
株主資本合計	18,043,898	18,047,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,032,246	943,397
為替換算調整勘定	192,874	374,270
その他の包括利益累計額合計	1,225,121	1,317,668
株式引受権	11,750	-
純資産合計	19,280,770	19,365,361
負債純資産合計	28,968,632	28,524,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	21,905,321	21,576,740
売上原価	18,601,220	18,438,043
売上総利益	3,304,100	3,138,697
販売費及び一般管理費	1,787,776	1,935,538
営業利益	1,516,324	1,203,158
営業外収益		
受取利息	3,504	9,160
受取配当金	34,975	42,068
仕入割引	37,039	34,809
その他	14,623	7,449
営業外収益合計	90,142	93,487
営業外費用		
支払利息	1,398	-
為替差損	17,186	5,464
その他	2,020	1,687
営業外費用合計	20,605	7,151
経常利益	1,585,861	1,289,494
特別利益		
投資有価証券売却益	4,305	15,832
特別利益合計	4,305	15,832
税金等調整前四半期純利益	1,590,166	1,305,326
法人税、住民税及び事業税	439,992	369,675
法人税等調整額	30,636	37,630
法人税等合計	470,629	407,306
四半期純利益	1,119,536	898,020
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,119,536	898,020

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,119,536	898,020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113,954	△88,848
為替換算調整勘定	94,238	181,395
その他の包括利益合計	208,193	92,546
四半期包括利益	1,327,729	990,567
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,327,729	990,567
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。